

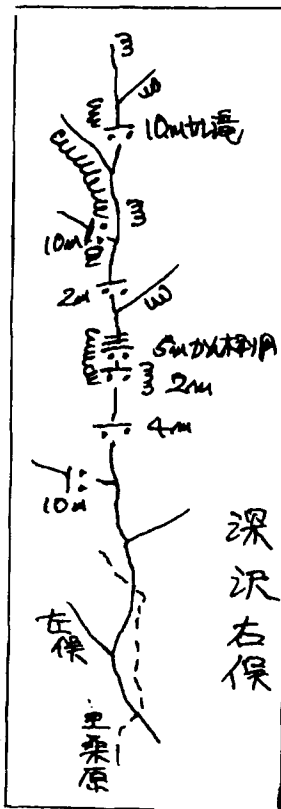
白松沢中俣左沢 1991年7月27日  
L

大戸岳の山頂でひと休みして、下降に移る。山頂のやや西側から回り込むようにして沢に入る。稜線直下はカラリとした林だったが、下るにしたがってヤブが現われる。12時50分、水が出て来る。しかし2つの小滝を下るとその水も溜れ、再びカレ沢となる。このあとまた水の流れが出てくるが、滝もかからないまま右沢との合流点に達してしまった。 (記)

[タイム] 大戸岳(12:25)→右沢出合(13:55)

深沢 1991年7月27日  
L

大戸岳の山頂で大休止したあと、大戸山方面への登山道を15分程下って、深沢



への下降を開始する。すぐにルンゼ状の下りとなり、10mのカレ滝が出て来る。このにあと右岸から顕著な沢を合わせると、いよいよ本格的な沢の下降となる。

40分程下ったところで、5mの滝。灌木を利用して左岸を下る。このあと沢はいったん伏流となるが、7m滝のすぐ上流で水が音をたてて湧き出してきた。

7m滝は、左岸の樹木を利用して下る。続いて10m2段滝が出て来る。この滝上部は左側の流れにそって下り、下部は灌木帯に入り込んで下る。シャワーで直登することはできそうであるが、下りはなかなか骨がおれた。

このあとすぐに踏跡が出て来る。桑原から大戸岳への登山道である。この登山道は、右俣を合わせた先で沢から離れてゆく。下降を続けるか、登山道に上がるか、ちよっと迷ったが、結局登山道に上がることにする。下降終了14:40。

[タイム] 大戸岳(12:20)→下降点(12:35)→登山道出合(14:25)→下降終了(14:40)→桑原(15:40)